

令和 7 年度 喬木村立小学校
ICT を活用した英語教育システム導入事業 仕様書

1. 業務名

令和 7 年度 喬木村立小学校 ICT を活用した英語教育システム導入事業

2. 履行期間

契約開始日から令和 10 年 3 月 31 日まで

3. 提案上限額

3,135,000 円（税込）

※上記料金は、導入経費及び履行期間のランニングコストを含む。

4. 導入数量

3 台（ライセンス） ※ 3 クラス分同時使用できる環境であること。

5. 導入施設

喬木村立喬木第一小学校 / 喬木村立喬木第二小学校

6. 事業目的

- ・ 小学校低学年児童が、英語の基礎（発音、アクセント、語彙、基本的な文法）を楽しく習得すること。
- ・ 毎日 10 分程度の反復学習を通して、英語に親しみ、学習習慣を身につけること。
- ・ 先生と児童のインタラクティブなコミュニケーションを促進し、能動的な学習を支援すること。

7. 教材の対象

小学校 1 年生～4 年生

8. 本事業で求める英語教育システムの条件

小学校低学年向けのシステムを導入するにあたり、個別学習教材ではなく教職員が操作し、クラス全体で取り組み、リスニングとスピーキングおよびライティングの練習も可能な教材コンテンツであること。

9. 機能要件

8.1 児童向けシステムとして以下の機能を有すること。

○発音・アクセント練習

- ・ネイティブスピーカーによるクリアな発音が収録されていること。
- ・児童が発音する機会が設けられていること。
- ・あそび感覚で楽しく発音練習ができること。

○語彙学習

- ・日常生活でよく使う基本的な英単語を、イラストや動画と組み合わせて提示できること。
- ・単語のスペル、複数形、関連語、例文などを、様々な角度から学習できるコンテンツであること。
- ・単語を使った歌や振付けなど、記憶に残りやすい工夫がされていること。

○基本的な文法学習

- ・疑問文、肯定文、否定文など、基本的な文型を、アニメーションやイラストで分かりやすく解説されていること。
- ・ゲームやクイズ等を通して、楽しく理解を深めること。

○教材コンテンツ

- ・児童の興味を引く、カラフルで楽しいデザインであること。
- ・児童が飽きずに続けられるように、ゲームや歌など、楽しいコンテンツを豊富に用意すること。
- ・安全性を考慮し、児童が不適切なコンテンツにアクセスできないようにする。
- ・最新の学習指導要領に合わせたコンテンツや、地元名産・名物など児童にとって身近なものを英語で触れることができるようなコンテンツなど、柔軟にコンテンツを制作・変更することが可能なこと。

8.2 教職員向けシステムとして以下の機能を有すること。

○インタラクティブな学習

- ・簡易で感覚的に操作しやすく、素早く再生が可能な仕組みであること。
- ・教職員が児童の取り組み状況を確認し、状況に応じた操作が可能なこと。

10. その他

- ・教材の操作方法や指導方法に関する、教職員向けのマニュアルや研修資料を提供すること。
- ・定期的なアップデートを行い、コンテンツの追加や改善を行うこと。
- ・製品の修理保証が付いていること。
- ・サポート窓口が設置されていること。
- ・教材の著作権に関する規定を遵守すること。